

【問題 1】留意事項 (1 / 1)

(1 - 3)

なし

【問題2】留意事項（1／1）

（2－3）

- ・ 問の作業について、工具を選択し、ハンマリングの直前で採点員に申し出て提示しなさい。
- ・ 提示の際にパネル（用品）は叩かないこと。
- ・ 試験は作業の正確性を判定するためのものであり、作業の巧拙を判断するものではない。

○問1

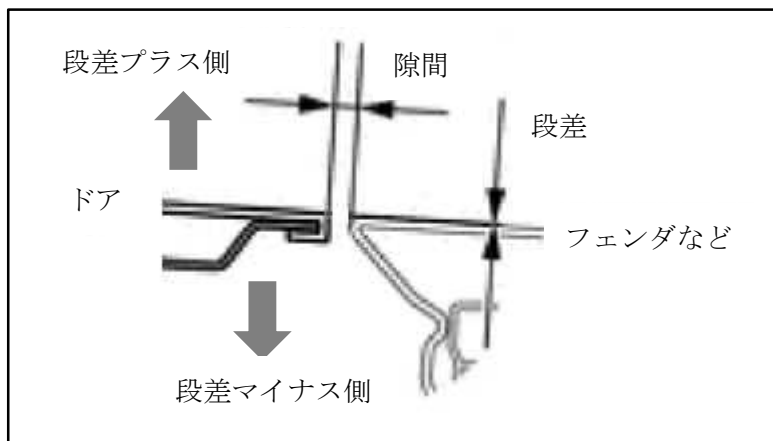
1. 右前（運転席側）のドアは開けてはいけない。
2. 構造を確認する場合は、左前（助手席側）ドアを開けて確認すること。
3. ドアの取付構造は、右前（運転席側）及び左前（助手席側）ともに同じである。
4. 問題に記載の測定順番と車両の測定箇所に表示されている番号に関連性はない。
5. 建て付け寸法（基準値）は、以下の通り。

ピラー部	～	(mm)
ヒンジ付近	～	(mm)
ラッチ付近	～	(mm)

○問2

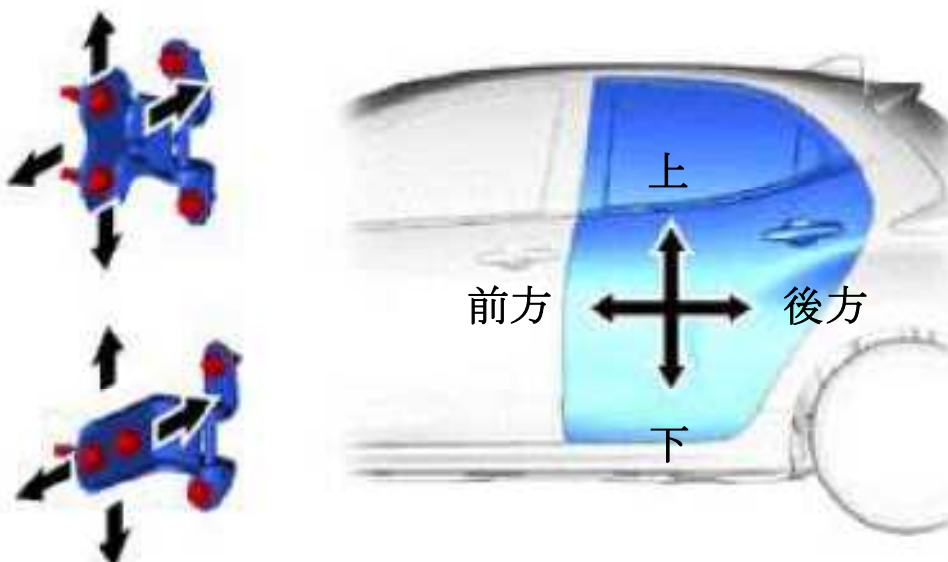
1. 左後（助手席後方）ドアに隣接する箇所（リアフェンダ部、前ドア、ルーフ等）は正常な建て付け状態とする。
2. 隙間、段差は以下の寸法を示す。

（例）

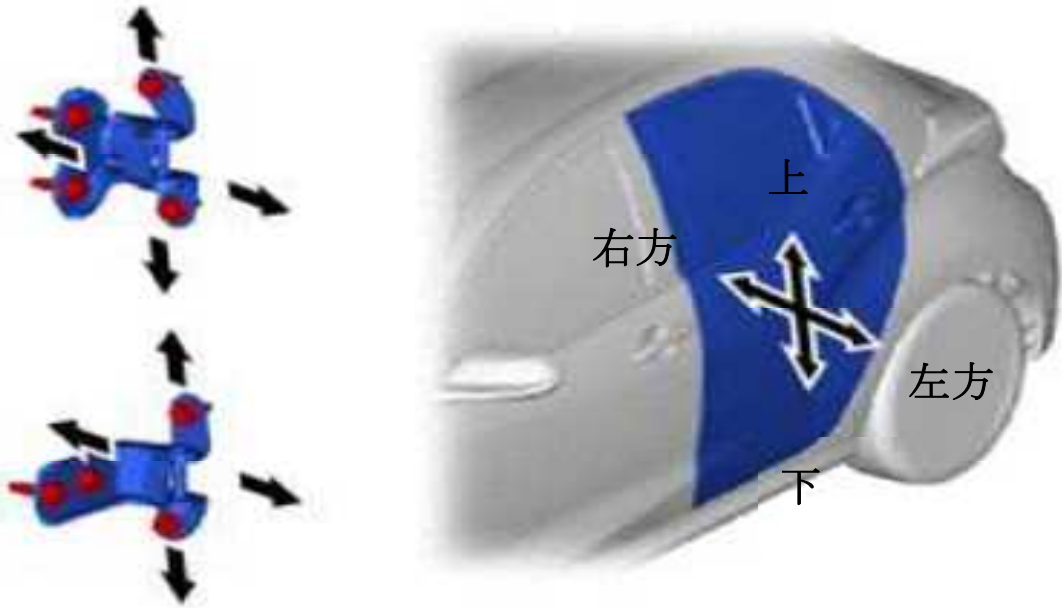


3. 取付部品を確認する場合は、左前（助手席側）及び左後（助手席後方）ドアは開けてもよい。
4. 車両のドアの調整位置及び部品の調整による効果は下図のとおり。

① ヒンジ（ボデー側）のボルトを緩めて、ドア前後および上下方向の調整



② ヒンジ（ドア側）のボルトを緩めて、ドア上下方向およびドア前端左右方向の調整



③ ドアストライカ（取り付けスクリュ）を緩めて、ドア後端の上下左右方向の調整

